

この度の講習を受講し、社会教育における学びが人と人とのつながりをつくるということがよく分かりました。今後はより地域に目を向け、学校と協働して新たな取組を実施してみたいという意欲が湧いてきました。また、私自身も他校種の先生方や行政職の方とつながることができ、長期間にわたる講習ではありましたが、絆も深まりたくさん学び合うことができました。このつながりをいつまでも大切にしていくとともに、社会教育の一端を担えるよう努めていきたいと思いました。



社会教育主事講習を終えて

野木町生涯学習課生涯学習係 屋代 希

今回の講習を通して、生涯学習や社会教育における、多角的な視点や人と人とのつながりの重要性を学びました。地域課題解決や事業実施では、様々な立場の方の多角的な視点が必要です。その視点を得るために、人と人とのつながりが重要となります。行政、学校、地域など、日頃から繋がり合うことを意識して、今後の業務に活かしていきたいと思います。



社会教育主事講習を通して

小山市立羽川小学校 小島 友里

社会教育は、私たちの暮らしの中に埋め込まれている身近なものだと学んだことで、今まで当たり前だと思っていた地域の風景や職員室での会話などを新たな視点で見ることができるようになりました。社会教育の視点を意識して、子どもたちや同僚はもちろん、様々な人や地域との「つながり」を大切にしながら、自分にできる小さな一歩を重ねていきたいです。



社会教育主事講習を終えて

小山市立桑中学校 片柳 圭介

今回の講習で社会教育が担う役割、魅力ある地域づくりの可能性について、講義や企画立案をする活動を通して学び、自分の視野を広げる新鮮かつ刺激的な機会となりました。また、様々な校種、自治体の方々との交流も貴重な財産です。この交流も地域の社会教育の充実につながると感じます。この学びを学校教育の現場にも還元できるよう励んでいきたいです。

生涯学習、社会教育を学んで

栃木市立栃木第四小学校 増渕 雄也

講話や演習を通して、社会教育主事(士)という仕事のやりがいや魅力を感じることができました。この講習で得られた知識や経験、そして「仲間」とも呼べる方々と知り合えたことは、私にとって大きな財産となりました。今後は学校や地域のために、私にできる「小さな一歩」から始めていきたいと思っています。



新たな学びと新たな繋がり

栃木市立栃木南中学校 大柿 紀人

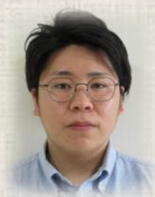
社会教育について今までにない新たな視点を得て、それを深めることで新たな学びが多くありました。それとともに多くの方々と出会い、多くの繋がりが生まれました。この学びと繋がりは、今後社会教育を進める上でとても大切なものであると感じました。さらに深め、広げていくことで、学校・地域など様々な方々にとってよりよい学びがある環境づくりの一助となれるよう尽力していきます。



社会教育主事講習を終えて

栃木市生涯学習課青少年・家庭教育係 江田 侑輝

今回の講習を通して、学びあうことの大切さを改めて感じるとともに、日常生活のあらゆるものごとが「社会教育」につながっているのだと気が付きました。講習から知識を得て、様々な立場の方と話し合いとともに考えることで、視点が広がりました。今回の学びを地域にも還元できるよう、つながりづくり・地域づくりを支援していきたいと思っています。



社会教育主事講習を終えて

下野市立南河内第二中学校 荒井 健史

印象に残ったことは、講習の中でたくさん出てきた「つながり」というキーワードです。私は受講前からこの言葉を大切にしており、生徒たちにも伝える場面が多くありました。その言葉を学び直すことで、今まで大切にしてきたキーワードに、より磨きをかけることができました。これからも、自分が携わる教育の中で「つながり」を大切にしていきたいと思っています。

社会教育はつながりづくり

下野市生涯学文化課生涯学習推進グループ 猪瀬 貴之

社会教育主事講習では、社会教育を通じた人と人、学校や家庭、地域における「つながりづくり」の重要性を深く学びました。行政職として、多様な住民が世代や分野を超えて交流・協働できる学びの機会を提供するなど、個々のウェルビーイング、地域共生社会の実現に向けて取り組んでいきたいと思っています。

